

平成28年度 第 9 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 平成28年11月14日 (月) 18:15 ~ 20:30
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 齊藤教授, 小野准教授(森信教授代理), 渡橋教授, 池内教授, 宮村部長, 楠瀬部長, 下方特任助教, 金子弁護士, 古郡前土佐リハビリテーションカレッジ校長, 清澤特任准教授, 高田教授, 古宮教授
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 江口係長, 都築係員
5. 議 事 :

臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。また、審査対象となる研究等に関係しているとの委員からの申し出は、清澤特任准教授から有り、審議に加わらないことが確認された。

新規申請

(1) 胃幽門側胃切除術後の胆汁による腹部症状に対するツムラ六君子湯エキス顆粒(医療用)の有効性について (28-92)

研究責任者: 消化器内科学 講師 岡本 宣人

研究分担者 の 光学医療診療部 水田 洋 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(2) 海洋深層水飲料による腸管免疫効果の検証 (28-93)

研究責任者: 検査部 講師 竹内啓晃

研究責任者 の 検査部 竹内啓晃 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(3) 匂いが誘導する食のモチベーションに関わる脳領域の解明 ()

研究責任者: 生理学(統合生理学) 教授 山口正洋

研究責任者 の 生理学(統合生理学) 山口正洋 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、次回委員会での継続審査となった。

(4) ストレス反応を用いた物理療法の治療効果の予後予測 (28-95)

研究責任者: リハビリテーション部 理学療法士 近藤 寛

研究責任者 の リハビリテーション部 近藤 寛 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(5) 医療ニーズが高い子どもと家族の「生きる体験」—小児緩和ケアモデル考案への基礎研究— (28-88)

研究責任者: 看護学部門 准教授 松岡真里

研究責任者 の 看護学部門 松岡真里 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。